

みどりの食料システム基盤農業技術のアジアモンスーン地域応用促進事業

【令和7年度予算額 100（100）百万円】

<対策のポイント>

気候変動緩和と持続的農業の実現に資する**技術の実装を促進**するため、アジアモンスーン地域で共有できる**基盤農業技術情報の収集・分析・発信**や、国立研究開発法人が有する**国際的ネットワーク**を活用した**各地での応用のための共同研究**を実施します。

<事業目標> 基盤農業技術や国際ルールメイキングに資する情報を国際会議やレポート等の方法により発信（10点）〔令和7年度まで〕

<事業の内容>

1. 「みどり戦略」に資する国際連携の体制整備と情報発信 40（40）百万円

① アジアモンスーン地域の基盤農業技術の収集・分析と情報発信

国際農研に設置したみどりの食料システム国際情報センターが研究成果情報の収集・分析を行い、**アジアモンスーン地域で共有できる基盤農業技術の情報**を国際会議やレポート等により**発信**します。

② 「国際科学諮問委員会」の活動推進

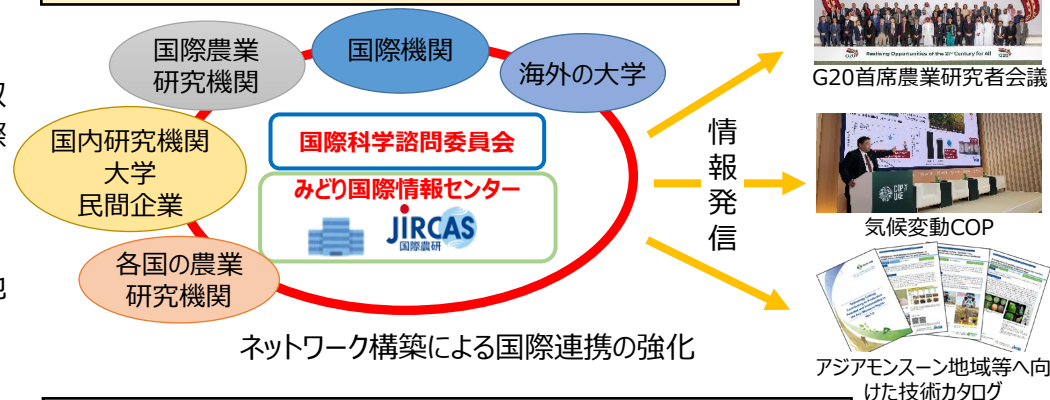
事業の方向性等について助言を受けるため、著名な研究者やアジアモンスーン地域各国の研究機関の長などを委員とした**国際科学諮問委員会**を開催します。

2. ネットワークを活用した共同研究による基盤農業技術の応用促進 【拡充】 60（60）百万円

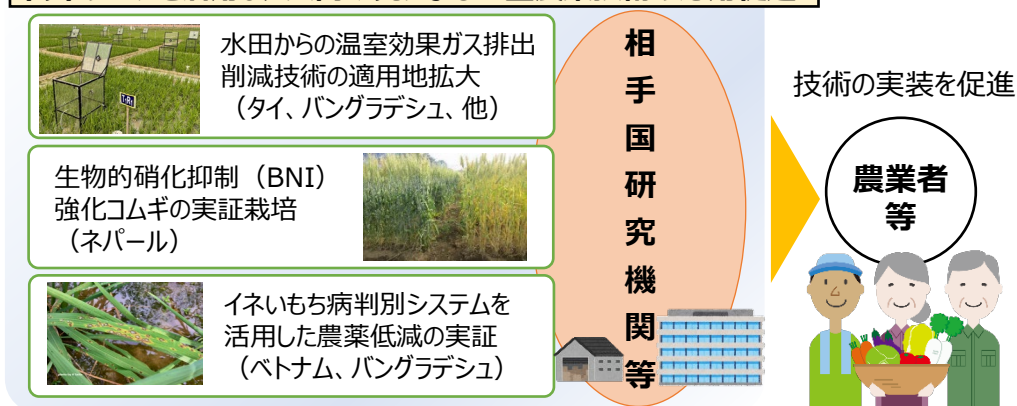
国立研究開発法人が有する**国際共同研究のためのネットワーク**を活用し、我が国の有望な**基盤農業技術**について、アジアモンスーン地域の**各地で応用のための共同研究等**を実施します。

<事業イメージ>

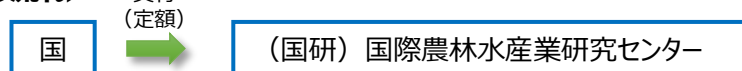
「みどり戦略」に資する国際連携の体制整備と情報発信



ネットワークを活用した共同研究による基盤農業技術の応用促進



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 農林水産技術会議事務局国際研究官室（03-3502-7466）